

東大島幹線及び南大島幹線その4工事
子シールド機 (φ 5,340mm) 到達状況

親子シールド機
(φ 7,100mm × 5,340mm)



ご挨拶

DO-Jet工法研究会
会長 中川 雅由

DO-Jet工法研究会は発足から18年目を迎え、本年度は会員数32社により活動しています。施工実績は、完了43件、施工中2件の計45件であり、地上からの対処が困難な場所における地盤改良や地中障害物の切断・撤去に有効な手段として着実に実績を伸ばしております。

特に、近年では軟弱地盤中での支障物切断・地盤改良や、H-400という大型鋼材の切断・除去などの実績も

積み重ねており、DO-Jet工法は狭隘な都市部におけるシールド工法や推進工法の技術課題に対する適用範囲を広げつつあると言えます。

今後、社会インフラ整備に貢献できる有効な技術としてDO-Jet工法を広く普及させるため、施工実績の对外発表など広報活動に力を入れ、コスト縮減・工期短縮をはじめとしたさらなる生産性向上に向けて技術のブラッシュアップを図りたいと考えております。今後とも引続き会員の皆様方のご支援とご協力をお願い申し上げます。

中川雅由会長のプロフィール

1985年3月 東京都立大学大学院修士課程(土木工学専攻)修了/同年4月 鹿島建設株式会社/現鹿島建設株式会社 土木管理本部 統括技師長/2020年9月 本研究会会長に就任 現在に至る

令和4年度 DO-Jet工法研究会 第18回定時総会

DO-Jet工法研究会の第18回定時総会が、令和4年6月28日(火)に開催されました。本年度の総会は、新型コロナウイルス感染症対策のため、書面会議で開催されました。

議案は、第1号議案の令和3年度活動報告および収支決算報告、第2号議案の会則の改訂、第3号議案の令和4年度活動計画および収支予算、第4号議案の役員の改選が審議され、いずれも満場一致で承認されました。

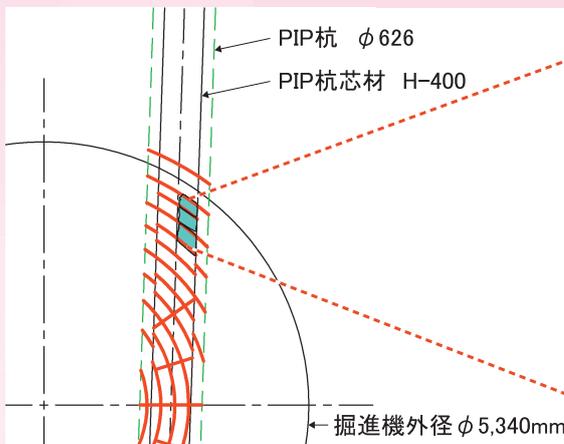


位置図



親子シールド (φ7,100mm×5,340mm) 投入前

支障物PIP杭 (芯材H鋼400) 2回切断



切断計画図



回収された切断片



超高压ジェット切断面

○その他施工完了工事

工事件名	発注者	受注者	工法	DO-Jet 施工概要
荒川区東尾久六丁目地先から同区東尾久三丁目地先間配水本管 (500mm) 新設工事	東京都水道局	(株)大盛工業	泥濃式推進 φ1,000	東電管路の防護改良 鋼矢板Ⅲ型全面2箇所での切断・除去
清水区柏尾外送水管及び配水本管布設工事	静岡市上下水道局	三井住友・鈴与・イハラJV	泥濃式推進 φ2,600	支障物保険方式 流木に遭遇したが、DO-Jet工法の前 方探査、地盤改良、切断除去により流木 を切断して掘進
台東区上野四、七丁目付近再構築工事	東京都下水道局	大盛工業・鈴与建設JV	泥濃式推進 φ1,000	新設流入管接合箇所での地盤改良 H形鋼杭 (H-250) 3本の切断除去
墨田区墨田四丁目、東向島五丁目付近再構築その2工事	東京都下水道局	(株)大盛工業	泥濃式推進 φ1,000	支障物保険方式 H形鋼杭 (H-350) 4本と鋼矢板の切断 除去
江東区東雲二丁目付近枝線工事	東京都下水道局	N.JETエンジニアリング(株)	泥濃式推進 φ1,350	支障物保険方式 鋼矢板Ⅲ型 全面 1面、H形鋼杭 (H-300) 4本の切断除去
津知橋幹線公共下水道工事	京都市上下水道局	大成・金下・京都土木・寺尾道路JV	泥土圧式シールド φ3,190	カッターヘッド解体のためのマシン前 面及び全周地盤改良
大堀川右岸第7号-2雨水幹線工事 (28-1工区)	柏市土木部	鉄建・石浜JV	泥土圧シールド φ2,490	溶液型地盤改良を施工中

○施工中工事

工事件名	発注者	受注者	工法	DO-Jet 施工概要
台東区上野四、七丁目付近再構築工事	東京都下水道局	大盛工業・鈴与建設JV	泥濃式推進 φ1,350	既設人孔到達のための到達防護改良7ス パン
東大島幹線その2工事	東京都下水道局	りんかい日産建設(株)	泥土圧シールド φ2,490	切断の防護改良、補足改良4スパン54本 H型鋼 (H-300) 2本2箇所

■工法説明会の実施

東京都下水道局をはじめ各地の自治体において工法の技術説明会や現場見学会などを行い、工法の概要と施工技術や実績などのご理解を深めていただきました。

説明会の後では、疑問点や不明点などの質疑応答も行われました。

今後もより多くの方々にDO-Jet工法をご理解いただくために、積極的に説明会の開催を行ってまいります。



東京都下水道局東部第一下水道事務所
工法説明会及び現場見学会

日本下水道事業団
工法説明会及び現場見学会

■会員紹介

(五十音順 令和4年7月現在)

正会員A (21社)

1	青木あすなる建設株式会社	8	佐藤工業株式会社	15	東洋建設株式会社
2	石川徳建設株式会社	9	JFEエンジニアリング株式会社	16	戸田建設株式会社
3	株式会社大盛工業	10	清水建設株式会社	17	西松建設株式会社
4	株式会社奥村組	11	大成建設株式会社	18	株式会社フジタ
5	鹿島建設株式会社	12	大日本土木株式会社	19	前田建設工業株式会社
6	株式会社熊谷組	13	大豊建設株式会社	20	みらい建設工業株式会社
7	五洋建設株式会社	14	鉄建建設株式会社	21	りんかい日産建設株式会社

会員B (3社)

1	N.JETエンジニアリング株式会社
2	鈴与建設株式会社
3	高岡技建株式会社

賛助会員 (8社)

1	エーエヌエンジニアリング株式会社	5	JIMテクノロジー株式会社
2	株式会社ウイングス	6	株式会社スギノマシン
3	協和機工株式会社	7	株式会社立花マテリアル
4	国土開発工業株式会社	8	中央シスエン有限会社

■編集後記 News No.13からNo.14発行まで約4年が経過してしまいました。この間、新型コロナウイルス感染症が蔓延し、緊急事態宣言の発令などが行われました。研究会活動においても工法説明会が減少し、下水道展への出展も取りやめたことから、Newsの発刊に時間を要してしまいました。

今後は、コロナ禍前と変わらぬ研究会活動を行ってまいりますのでよろしくをお願いいたします。

(事務局)

DO-Jet工法研究会

事務局：〒103-0021

東京都中央区日本橋本石町3-2-7 常盤ビル5F

TEL：03-3278-6778 FAX：03-3517-5698

URL：http://www.do-jet-kouhou.com